

衛研第3 - 51号  
平成29年 3月22日

感染症発生動向調査事業  
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。  
なお、今週は下記の内容を含んでいます。

記

1. 今週の県内情報
2. インフルエンザ流行情報
3. 今週の注目される定点把握対象疾患の推移（グラフ）
4. 今週の全数把握対象疾患の報告数、累計
5. 今週の定点把握対象疾患の報告患者数、定点当たり報告数
6. 全国及び関東情報
7. 今週の流行状況

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当  
電話 0493 - 59 - 9325  
FAX 0493 - 59 - 9613  
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

## 感染症患者発生情報（週報）

## 埼玉県内情報 平成 29 年 第 11 週 (平成 29 年 3 月 13 日～平成 29 年 3 月 19 日)

## 今週の注目される疾患

図は次ページ以降に掲載

全数把握対象疾患では、一類、二類(結核を除く)、三類及び四類感染症の届出はなかった。五類感染症は、アメーバ赤痢 1 人、カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症 2 人、急性脳炎 1 人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 人、侵襲性肺炎球菌感染症 2 人、水痘(入院例) 1 人、梅毒 2 人、麻しん 1 人、薬剤耐性アシネトバクター感染症 1 人の届出があった。

定点把握対象疾患では、**インフルエンザ**(12.37 12.42 : 図 1~3)の定点当たり報告数は、第 5 週(1 月 30 日～2 月 5 日)以降減少傾向にあるが前週と同水準に留まっており、今しばらく注意が必要である。保健所別では、狭山(19.72)、鴻巣(16.58)、幸手(15.43)、熊谷(15.15)保健所管内からの報告が多い。**A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎**(2.91 3.27 : 図 4)の定点当たり報告数は、前週より増加した。保健所別では、春日部(7.00 10.67)保健所管内で大きく増加し、熊谷(5.78)、川越市(5.38)、川口(5.00)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、4～7 歳で全体の 50.2%を占めた。**感染性胃腸炎**(6.63 7.43 : 図 5)の定点当たり報告数は、低い水準ではあるが、増加傾向にある。保健所別では、川口(12.73 14.40)、熊谷(9.56 11.78)、さいたま市(10.04 10.84)保健所管内で多い状況が続いている。年齢階級別では、1 歳が最も多い。眼科定点報告対象疾患では、**流行性角結膜炎** 14 人の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、**感染性胃腸炎(ロタウイルス)**(5 人 10 人 : 図 6)の報告数は、前週より増加した。他の疾患では、**細菌性髄膜炎** 1 人、**マイコプラズマ肺炎** 3 人、**インフルエンザ(入院)** 8 人の報告があった。

## &lt;全数把握対象疾患の患者情報&gt;

一類感染症 報告なし

二類感染症 報告なし(結核を除く)

三類感染症 報告なし

四類感染症 報告なし

五類感染症	アメーバ赤痢	1 人(病型 腸管アメーバ症)
	カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症	2 人(菌種 <i>E.coli</i> 1 人、 <i>Enterobacter</i> sp. 1 人)
	急性脳炎	1 人(病原体 不明)
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 人(血清群 G 群)
	侵襲性肺炎球菌感染症	2 人
	水痘(入院例)	1 人(病型 臨床診断例)
	梅毒	2 人(病型 早期顕症 期 1 人、 無症状病原体保有者 1 人)
	麻しん	1 人(病型 検査診断例)
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1 人

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。

衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

e-mail: [p5349952@pref.saitama.lg.jp](mailto:p5349952@pref.saitama.lg.jp) URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

# インフルエンザ流行情報

今週のインフルエンザの定点当たり報告数(12.42)は前週と同水準に留まり、依然として定点当たり 10.00 を超えている(図1)。また、定点当たり 10.00 を超えている保健所は 12 カ所であり、北部地域では前週より増加した(図2)。

病原体サーベイランスで確認されている県内の流行ウイルスの主流は A 香港型であるが、B 型の検出も続いている(図3)。

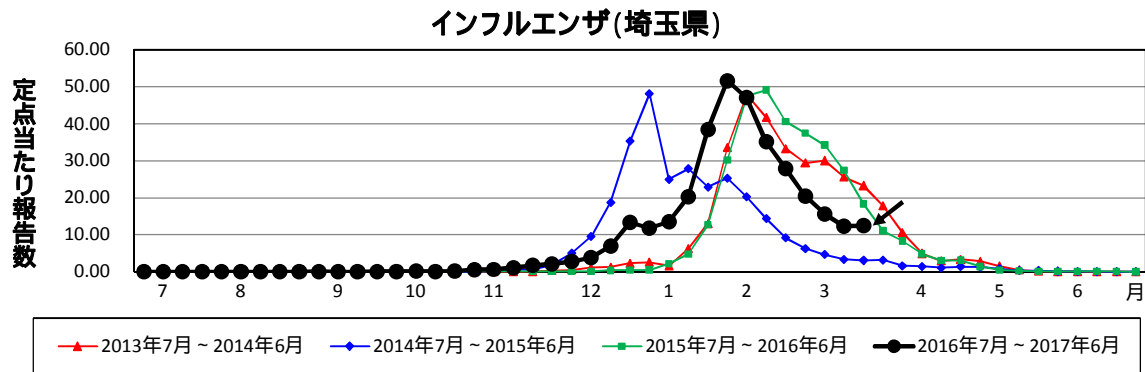


図1 インフルエンザ 定点当たり報告数の推移 (2013年7月～)

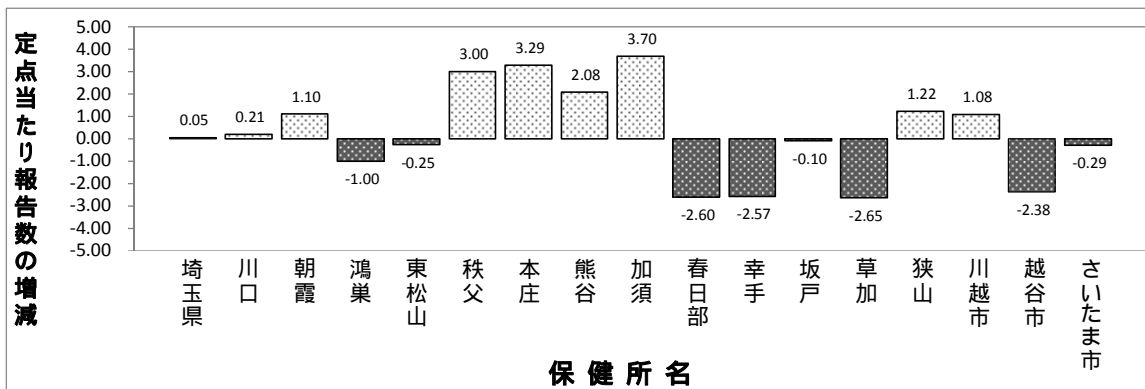


図2 保健所別 定点当たり報告数の増減 (2017年10週と11週の比較)

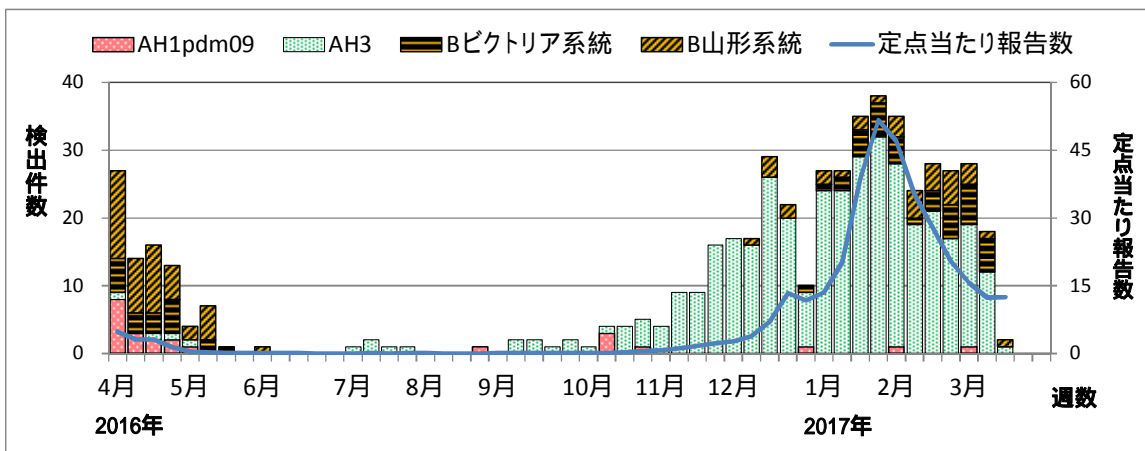


図3 AH1pdm09、AH3、B(ビクトリア系統、山形系統)の週別検出数と定点当たり報告数

< 今週の注目される定点把握対象疾患の推移 >

図4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

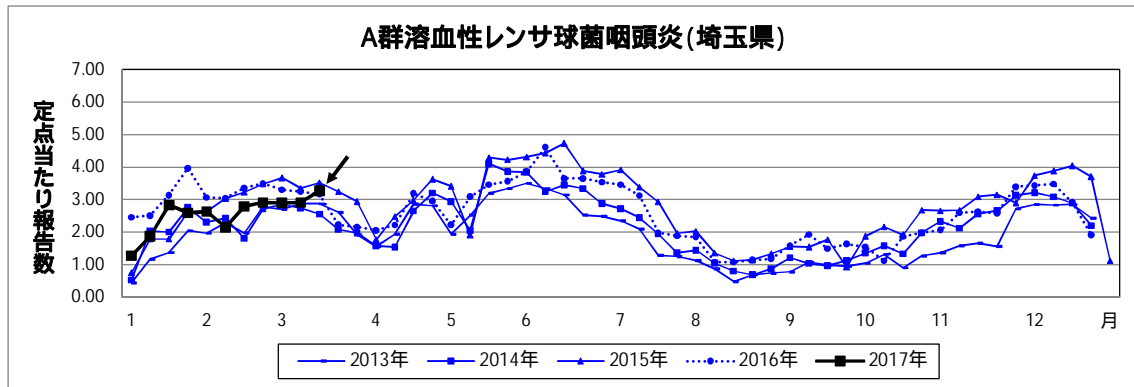
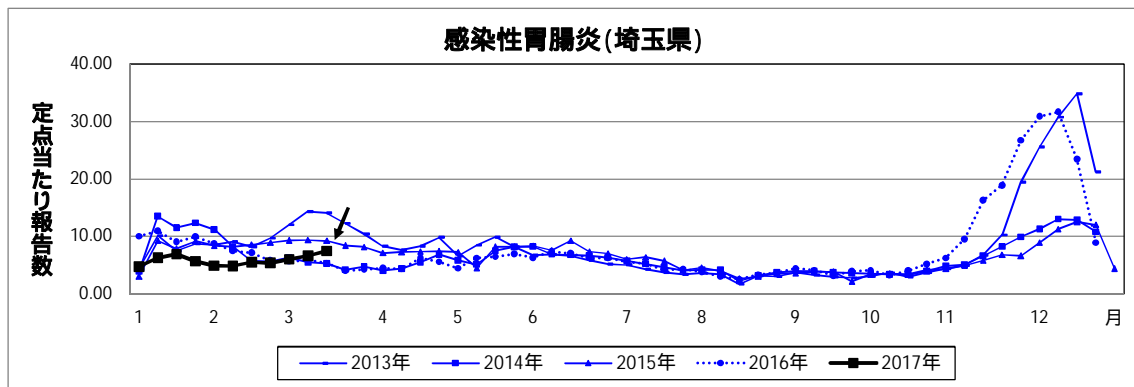
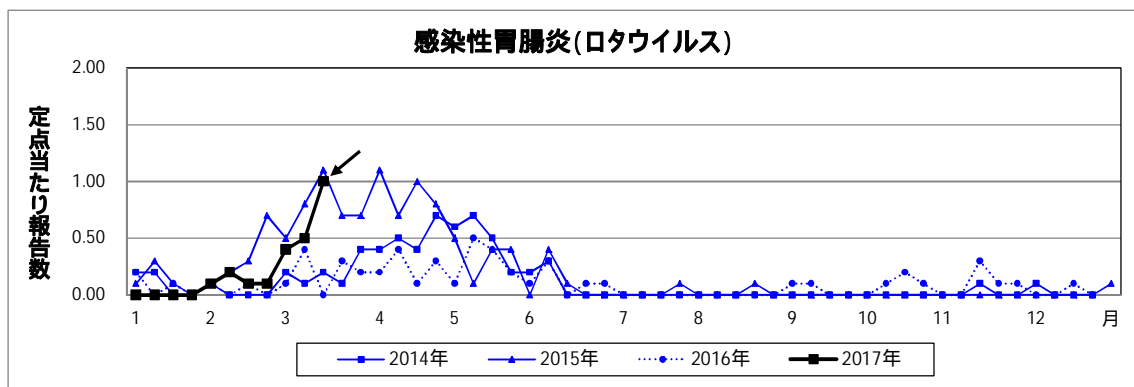


図5 感染性胃腸炎



基幹定点報告対象疾患

図6 感染性胃腸炎(ロタウイルス)



感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第11週)

(2017年3月21日 15:00集計)

	今週 届出	累 計	2016年 累計		今週 届出	累 計	2016年 累計
<b>一類感染症</b>							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
<b>二類感染症</b>							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*	-	-	1383	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
<b>三類感染症</b>							
コレラ				腸チフス			2
細菌性赤痢		1	11	パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症		7	174				
<b>四類感染症</b>							
E型肝炎		4	15	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎		1	6	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			
黄熱				日本脳炎			
オウム病				ハンタウイルス肺症候群			
オムスク出血熱				Bウイルス病			
回帰熱				鼻疽			
キャサナル森林病				ブルセラ症			
Q熱				ベネズエラウマ脳炎			
狂犬病				ヘンドラウイルス感染症			
コクシジオイデス症				発しんチフス			
サル痘				ボツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			
チクングニア熱			1	レジオネラ症		10	89
つつが虫病			1	レプトスピラ症		1	
デング熱		3	13	ロッキー山紅斑熱			
<b>五類感染症</b>							
アメーバ赤痢	1	16	44	侵襲性肺炎球菌感染症	2	39	108
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		1	7	水痘*	1	6	9
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	8	51	先天性風しん症候群			
急性脳炎	1	11	38	梅毒	2	37	191
クリプトスポリジウム症				播種性クリプトコックス症			8
クロイツフェルト・ヤコブ病			5	破傷風			4
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	7	21	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
後天性免疫不全症候群		5	40	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		4	9
ジアルジア症			1	風しん		2	4
侵襲性インフルエンザ菌感染症		2	9	麻しん	1	2	8
侵襲性髄膜炎菌感染症			2	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	3	7
指定感染症	該当疾患は無し						

水痘\* : 患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他	累計
					1

累計は診断日で集計  
2016年累計は暫定値です。  
\* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生動向調査週情報		保健所別										平成29年3月13日～平成29年3月19日																									
保健所	感染症	RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		咽頭炎		咽A群溶血性レンサ球菌		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎 #2		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎 #3		クラミジア肺炎 #3		感染性胃腸炎		インフルエンザ			
		報告患者数	週情報	報告患者数	週情報	報告患者数	週情報	報告患者数	週情報	報告患者数	週情報	報告患者数	週情報	報告患者数	週情報	報告患者数	週情報	報告患者数	週情報	報告患者数	週情報	報告患者数	週情報	報告患者数	週情報	報告患者数	週情報	報告患者数	週情報	報告患者数	週情報	報告患者数	週情報	報告患者数	週情報	報告患者数	週情報
全	報告数	3,042	12	37	514	1,166	84	8	7	80	1	4	69	-	14	1	-	3	-	10	8	-	1.00	0.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川	報告数	243	4	6	75	216	11	1	-	7	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
朝	報告数	262	-	6	33	114	10	-	-	15	-	1	11	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鴻	報告数	315	4	4	35	72	7	-	-	1	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東	報告数	16,588	0.33	0.33	2.92	6.00	0.58	-	-	0.08	-	-	0.50	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山	報告数	89	-	-	8	33	-	2	1	3	-	-	11	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秩	報告数	11,13	-	-	1.60	6.60	-	0.40	0.20	0.60	-	-	2.20	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
父	報告数	8,40	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
本	報告数	8,40	-	0.33	0.33	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
庄	報告数	97	-	-	4	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊	報告数	13,86	-	-	1.00	1.00	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
谷	報告数	197	-	2	52	106	9	-	-	4	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
加	報告数	15,15	-	0.22	5.78	11.78	1.00	-	-	0.44	-	-	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
須	報告数	127	-	3	2	5	8	2	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
春	報告数	12,70	-	0.50	0.33	0.83	1.33	0.33	0.17	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
日	報告数	51	-	3	64	17	2	1	-	2	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
部	報告数	5,10	-	0.50	10.67	2.83	0.33	0.17	-	0.33	-	-	0.33	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
手	報告数	216	-	2	21	32	5	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
幸	報告数	15,43	-	0.22	2.33	3.56	0.56	0.22	-	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
坂	報告数	115	-	3	5	37	1	-	-	3	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
戸	報告数	11,50	-	0.50	0.83	6.17	0.17	-	-	0.50	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
草	報告数	210	1	1	21	74	7	-	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
加	報告数	12,35	0.09	0.09	1.91	6.73	0.64	-	0.18	0.27	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
狭	報告数	493	3	1	47	102	6	-	1	6	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山	報告数	19,72	0.18	0.06	2.76	6.00	0.35	-	0.06	0.35	-	-	0.29	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川	報告数	150	-	-	43	43	2	-	-	6	-	2	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
越	報告数	11,54	-	-	5.38	5.38	0.25	-	-	0.75	-	0.25	1.38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
市	報告数	127	-	1	17	37	2	-	-	7	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
越	報告数	9,77	-	0.13	2.13	4.63	0.25	-	-	0.88	-	0.13	0.13	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
谷	報告数	308	-	4	86	271	14	-	1	16	-	-	16	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
さい	報告数	8,32	-	0.16	3.44	10.84	0.56	-	0.04	0.64	-	-	0.64	-	0.33	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
たま	報告数	8,32	-	0.16	3.44	10.84	0.56	-	0.04	0.64	-	-	0.64	-	0.33	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

( - : 0.00 ) #1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 3月 21日 14:00集計

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第11週 平成29年3月13日～平成29年3月19日)

	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ #1	3,042	5	19	97	94	103	174	213	270	255	218	179	668	131	109	159	144	64	63	48	29	
合計		-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
RSウイルス感染症	12	4	3	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	37	-	-	11	3	2	4	5	2	4	1	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	514	-	1	22	22	35	68	68	60	62	41	42	61	3	29	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	1,166	2	49	139	118	118	121	130	114	73	56	52	98	21	75	-	-	-	-	-	-	
水痘	84	-	2	5	1	11	10	10	17	10	5	5	7	1	-	-	-	-	-	-	-	
手足口病	8	-	-	3	-	1	-	1	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	7	-	-	-	1	1	1	1	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん	80	1	16	48	11	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	69	-	-	-	4	7	7	6	8	11	5	8	10	1	2	-	-	-	-	-	-	
合計		-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～		
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	14	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	4	6	1	1	-	-	-	
合計		0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～					
細菌性髄膜炎 #2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	3	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	10	1	6	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(入院)インフルエンザ	8	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	

表中の数値は各定点からの報告数( - : 0 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報 第 9 週

( 2月27日～3月5日 )

平成29年3月22日

インフルエンザの定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は長崎県(21.39)、石川県(20.96)、沖縄県(20.43)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は714例と前週と比較して減少した。都道府県別では46都道府県から報告があり、年齢別では0歳(30例)、1～9歳(100例)、10代(22例)、20代(11例)、30代(15例)、40代(13例)、50代(22例)、60代(75例)、70代(132例)、80歳以上(294例)であった。

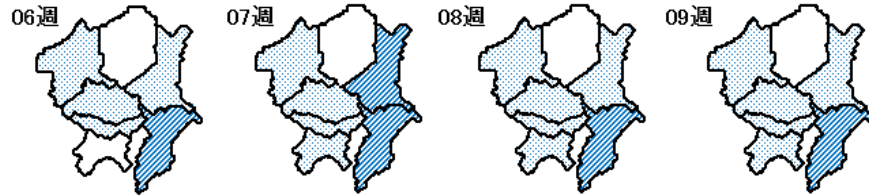
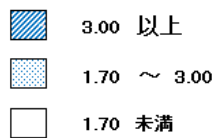
RSウイルス感染症の報告数は695例と増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約74%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は岩手県(1.00)、石川県(0.97)、鹿児島県(0.96)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は山形県(5.97)、鳥取県(5.74)、北海道(4.59)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(13.67)、鹿児島県(10.02)、福岡県(9.31)である。水痘の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別の上位3位は鹿児島県(0.69)、北海道(0.62)、沖縄県(0.59)である。手足口病の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は宮崎県(0.72)、熊本県(0.34)、岡山県(0.31)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は宮崎県(0.61)、島根県(0.43)、愛媛県(0.27)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は愛媛県(2.32)、山口県(2.29)、和歌山県(2.19)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は第3週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は青森県(1.17)、栃木県(0.86)、福井県(0.83)、奈良県(0.83)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は第6週以降増加が続いている。32都道府県から151例報告があり、年齢別では0歳(15例)、1～4歳(103例)、5～9歳(30例)、10代(3例)であった。

## <関東情報>

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、千葉県(3.93)からの報告が多い。

### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



平成29年 09週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数 67,273 定点当たり 13.55	21,113 13.86	1,753 14.61	1,272 16.74	1,307 13.76	3,951 15.62	3,051 14.19	5,161 12.47	4,618 13.19
RSウイルス感染症	報告数 695 定点当たり 0.22	94 0.10	15 0.20	6 0.13	5 0.09	16 0.10	14 0.10	24 0.09	14 0.06
咽頭結膜熱	報告数 1,257 定点当たり 0.40	202 0.21	22 0.29	13 0.27	9 0.16	44 0.27	23 0.17	67 0.26	24 0.11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 7,685 定点当たり 2.43	2,355 2.46	209 2.79	53 1.10	151 2.60	467 2.90	531 3.93	512 1.95	432 1.99
感染性胃腸炎	報告数 17,113 定点当たり 5.40	5,644 5.90	293 3.91	146 3.04	368 6.34	965 5.99	697 5.16	1,836 7.01	1,339 6.17
水痘	報告数 1,035 定点当たり 0.33	346 0.36	24 0.32	18 0.38	18 0.31	86 0.53	53 0.39	72 0.27	75 0.35
手足口病	報告数 333 定点当たり 0.11	52 0.05	5 0.07	1 0.02	7 0.12	10 0.06	-	17 0.06	12 0.06
伝染性紅斑	報告数 237 定点当たり 0.07	64 0.07	5 0.07	4 0.08	7 0.12	8 0.05	2 0.01	22 0.08	16 0.07
突発性発しん	報告数 1,186 定点当たり 0.37	373 0.39	15 0.20	14 0.29	21 0.36	59 0.37	44 0.33	129 0.49	91 0.42
百日咳	報告数 16 定点当たり 0.01	4 0.00	1 0.01	-	-	-	2 0.01	1 0.00	-
ヘルパンギーナ	報告数 59 定点当たり 0.02	9 0.01	-	-	3 0.05	3 0.02	1 0.01	1 0.00	1 0.00
流行性耳下腺炎	報告数 1,927 定点当たり 0.61	353 0.37	20 0.27	13 0.27	44 0.76	77 0.48	27 0.20	84 0.32	88 0.41
急性出血性結膜炎	報告数 3 定点当たり 0.00	1 -	-	-	-	-	1 0.03	-	-
流行性角結膜炎	報告数 319 定点当たり 0.46	144 0.70	13 0.76	6 0.50	6 0.43	17 0.43	33 0.94	11 0.29	58 1.16
細菌性髄膜炎 #2	報告数 9 定点当たり 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数 14 定点当たり 0.03	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数 159 定点当たり 0.34	30 0.37	4 0.31	6 0.86	6 0.75	-	5 0.56	5 0.20	4 0.40
クラミジア肺炎 #3	報告数 3 定点当たり 0.01	1 0.01	-	-	-	-	-	1 0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数 151 定点当たり 0.32	47 0.57	7 0.54	1 0.14	8 1.00	4 0.40	2 0.22	12 0.48	13 1.30

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)



総合トップ

くらし・環境

健康・福祉

しごと・産業

文化・教育

県政情報・統計

総合トップ > 健康・福祉 > 感染症 > 感染症情報センター > 感染症の流行情報 > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2017年 > 感染症の流行状況 2017年 第11週

感染症発生動向調査 2017年

- [感染症の流行状況 2017年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第10週](#)

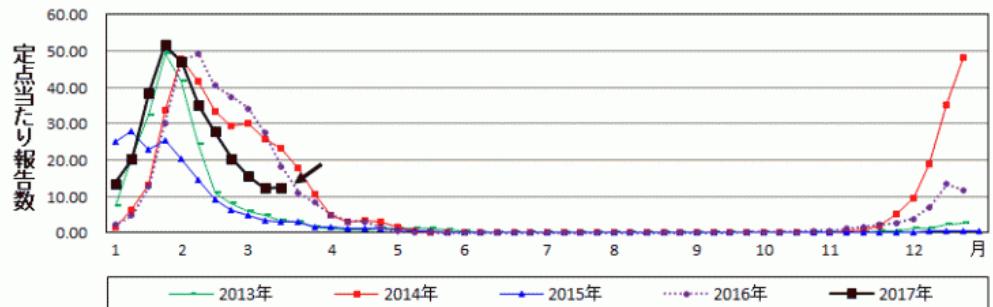
感染症の流行状況 2017年 第11週

2017年第11週（平成29年3月13日～3月19日）の要点 平成29年3月22日

インフルエンザの定点当たり報告数は、前週と同水準に留まっており、今しばらく注意が必要です。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹に関する情報の掲載ページへ](#)
- [風しんに関する情報の掲載ページへ](#)

インフルエンザ(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	→	★★★	<a href="#">伝染性紅斑(りんご病)</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	→	★	<a href="#">突発性発しん</a>	↑	★
<a href="#">咽頭結膜熱(プール熱)</a>	→	★	<a href="#">百日咳</a>	→	★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	↑	★★★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	↑	★★	<a href="#">流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)</a>	↓	★★
<a href="#">水痘(みずぼうそう)</a>	→	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">手足口病</a>	→	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★

\*1. 推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2. 推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3. 流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン